



ダイヤモンド

新学期が始まり3週間がたちます。各学年とも授業中見て回ったところ、無難な船出です。夏季休業期間中は、部活動をはじめ大きな事故もなく、ご家庭のご協力があったことがわかりました。ありがとうございました。地震、線状降水帯の被害は日本列島をおおいました。一刻も早い復興を願うばかりです。

教職員にとって、夏季休業期間中は研修期間です。時間の必要な教材研究 ― 授業をするにあたり、準備が必要です。そのための内容について研究をする必要があります。そのことを教材研究といいます。― 、購入した書籍の通読、各所への訪問とパワーアップして2学期を迎えています。2学期前日は、全日をかけて研修と準備を行いました。三者面談期間等を通して、あがってきた内容についても検討を加えています。

ところで、ダイヤモンドという宝石があります。ダイヤモンドの品質は4Cと言われることはよく知られているところです。Carat (カラット、重量)、Cut (カット、輝き)、Color (カラー、色)、Clarity (クラリティ、透明度) です。例えるなら、子どもたちを磨き切ることができるのか。どのように、いつ、何をもって磨くのか学校として問われています。卒業後、輝かせることができるのか。いつも問うているところです。子どもたちはダイヤモンドの原石だからです。

ダイヤモンドになぞられ、教育の4Cについて考えてみました。Critical thinking (クリティカルシンキング、批判的思考)、Collaboration (コラボレーション、協働)、Creativity (クリエイティビティ、創造性)、Communication (コミュニケーション、伝達) になるでしょうか。子どもたち主体で考えた時に、このような言葉が浮かんできました。

批判的思考は、物事を多角的に検討することができるか、ということ。

協働は、同じ立場で動くことができるか、ということ。

創造性は、新しい価値を生み出すことができるか、ということ。

伝達は、言葉だけでなく気持ちも伝えることができるか、ということ。

考えながら、本校の教育目標である、自主・自律・連帯を具体的に示しているのではないかと感じています。

ダイヤモンドは地球上で最も硬い鉱物です。硬すぎるため、ダイヤモンドはダイヤモンドでしか研磨することが叶いません。まずは学校で磨き、卒業後は自ら磨くことができるように教育を進めていきます。

インフルエンザ、コロナウイルスなどの感染症が秋にも関わらず流行のきざしをみせています。2学期は4カ月にわたる最も長い期間です。子どもたちに限らず、わたしたち教職員も体調管理に気を配るところです。

光輝く未来を見据えながら、2学期がスタートしました。

☆2学期が始まりました！

今年の夏休みはどのように過ごしたのでしょうか？3年生は、計画通り目標の進路に向けて進むことができたのでしょうか？始業式では、生徒のみんなの元気な姿を見たときはとても安心しました。

2学期も、元気で気持ちの良いあいさつが返ってくることを楽しみにしています。



2年生総合的な学習の時間

8日（火）にコミュニティ・スクール委員と地域の方を招いて、地域のお祭りについて講話をしていただきました。また、実際に法被も持ってきもらい、生徒が羽織ってお神輿を担ぐときの掛け声を練習するなど地元の伝統文化について勉強しました。



小学生体験入学

9日（水）に、朝日小・清和小・西巣鴨小・豊成小の6年生が巣鴨北中学校で体験授業を受けました。また、生徒会が中心となり、学校生活の説明や校内見学も行いました。



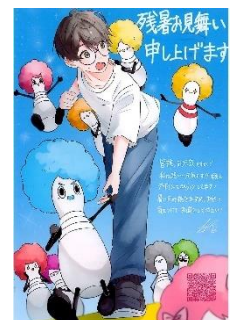
9月の避難訓練

地震を想定した避難訓練を15日（火）に実施しました。今回はヘルメットの着用に着方を中心に訓練を行いました。



表彰

吹奏楽部 令和8年度東京都中学校吹奏楽コンクール B組 金賞
令和8年度東京都マーチングコンテスト フリー部門 優良賞



今年卒業した A.R.さんから学校に届いた残暑見舞いです。
高校で活躍しています！